

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」
の実現に向けて
～令和2年度予算概要～
(わかりやすい予算説明書)

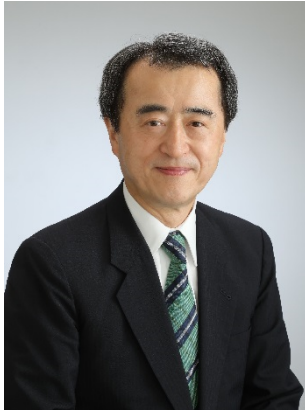


「きくにんぎょうとこのはのにんぎょう」 1954年 武井武雄

長野県 岡谷市

令和2年度予算概要

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて ～未来へ前進 元気創造予算～



市民のみなさまには、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面でまちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

本市にとりまして令和2年度は、第5次岡谷市総合計画の2年目として、将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向け、

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ○ともに支え合い、健やかに暮らせるまち | ○未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち |
| ○人が集い、にぎわいと活力あふれるまち | ○安全・安心で、自然環境と共生するまち |
| ○快適な生活を支え、住み続けたいまち | ○みんなでつくる、確かな未来を拓くまち |

の6つの基本目標を柱に、これまでの取組みを基盤として必要な改革・改善を行い、さらなる発展に向けた各種施策を積極果敢に展開し、将来を見据えた確かなまちづくりを推進する必要があります。

また、人口減少・少子高齢化の克服に向け、地方創生の実現に努めるとともに、公共施設等の最適化の推進など、先送りすることのできない喫緊の課題に迅速に対応するためのたゆまぬ行財政改革への取組みも必要となります。

こうしたことから、令和2年度を「**創造と前進の年**」と位置づけ、「**未来の担い手育成**」、「**地域の元気創造**」、「**暮らし満足度向上**」の3つを予算の重点施策として掲げました。

必要な施策・事業に財源を集中することで、新たな時代において持続的な成長を遂げ、刻々と変化する社会情勢や多様な市民ニーズに柔軟かつ的確に対応できる予算となりました。

令和2年度予算の着実な実施により、「岡谷に住み、働き、学び、訪れるすべての人に活躍の場や生きがいがあり、また、生活に彩りと潤い、楽しみがあって、幸せを実感でき、このまちに住み続けたい、住んでみたいと思える満足度の高い岡谷市」を将来に向かって創り上げてまいります。

市民のみなさまには引き続き、まちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

岡谷市長 今井 竜五



～ 目 次 ～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
令和2年度予算の 6つの基本目標と主な事業・・・・・	8
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	25
参考資料・・・・・・・・・・	26
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	29



予算の基礎知識 Q&A

Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。

このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

令和2年度は、第5次岡谷市総合計画の2年目の年となります。この総合計画に掲げた6つの基本目標を達成するため、3つの重点施策を掲げ予算を作成しました。

第5次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

◆6つの基本目標◆

ともに支え合い、
健やかに暮らせるまち

未来の担い手を育み、
生涯を通じて学ぶまち

人が集い、にぎわいと
活力あふれるまち

安全・安心で、
自然環境と共生するまち

快適な生活を支え、
住み続けたいまち

みんなでつくる、
確かな未来を拓くまち

<令和2年度 3つの重点施策>

「未来の担い手育成」

「地域の元気創造」

「暮らしの満足度向上」

Q. 令和2年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計 : 202億3,000万円 (前年度比 6億1,000万円増)

特別会計等 : 57億5,300万円 (前年度比 8,560万円減)

企業会計 : 132億1,360万円 (前年度比 8億6,487万4千円増)

【一般会計 : 202億3,000万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

【特別会計等 : 57億5,300万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ・国民健康保険事業特別会計 : 45億1,050万円 | ・地域開発事業特別会計 : 3億1,320万円 |
| ・分収造林事業特別会計 : 2,230万円 | ・霊園事業特別会計 : 1,950万円 |
| ・温泉事業特別会計 : 2,200万円 | ・後期高齢者医療事業特別会計 : 8億6,390万円 |
| ・湊財産区一般会計 : 160万円 | |

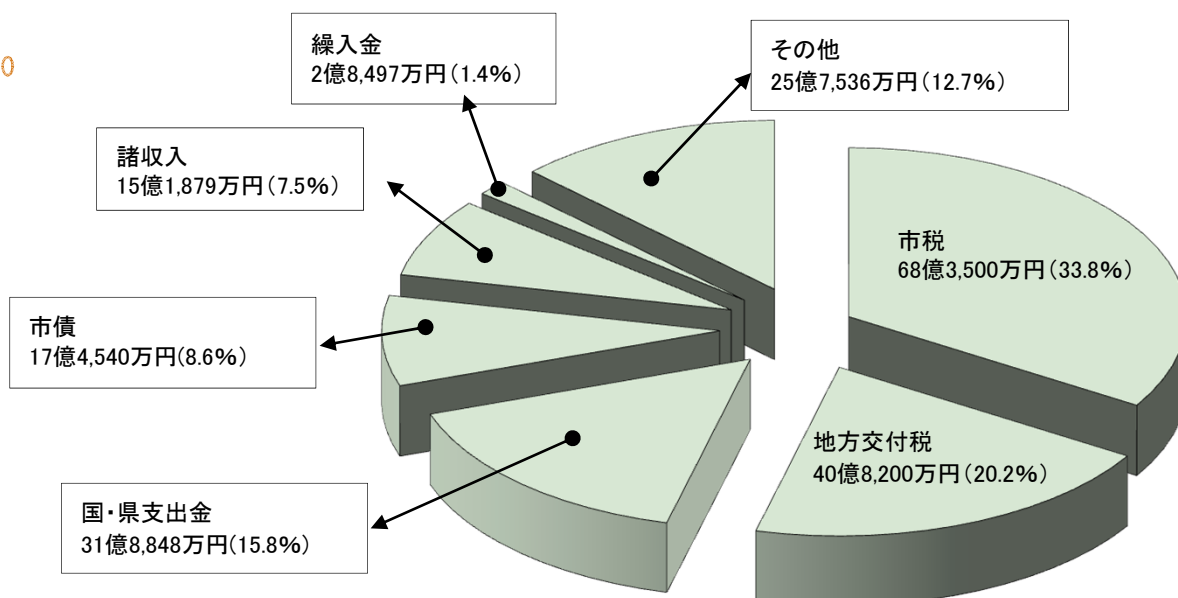
【企業会計 : 132億1,360万円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ・水道事業会計 : 23億9,297万6千円 | ・下水道事業会計 : 29億8,047万2千円 |
| ・病院事業会計 : 78億4,015万2千円 | |

一般会計予算の状況

歳入予算 202億3,000万円



市 税		市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地 方 交 付 税		全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金
市 債		公共施設の整備等に伴い金融機関等から借りるお金
国・県支出金		国・県から特定の事業のために交付される補助金など
諸 収 入		他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など
繰 入 金		市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、前年度比1億700万円の減となっており、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、7億9,100万円の減となっています。

景気は緩やかな回復が続いていると言われてはいますが、まだまだみなさまの生活で実感できるところまでは至っていないようです。

歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の令和2年度の一般会計予算は、202億3,000万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました！

令和2年度一般会計予算
202億3,000万円

市税	68億3,500万円
諸収入	15億1,879万円
その他	25億7,536万円
地方交付税	40億8,200万円
国・県支出金	31億8,848万円
繰入金	2億8,497万円
市債	17億4,540万円

1か月の収入が20万円の
一般家庭の家計簿

給料	67,573円
諸手当等	42,717円
親からの仕送り等	71,878円
貯金の取崩し	2,817円
金融機関からの借入	15,015円



5年前（平成27年度当初予算）の家計簿は？



特徴…

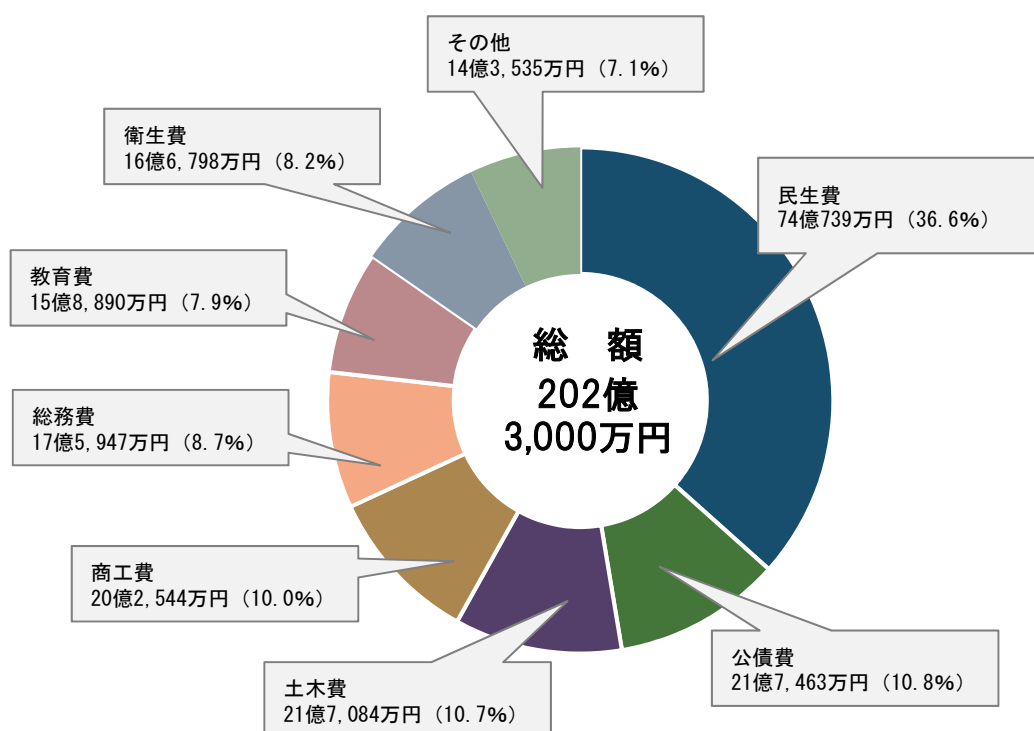
5年前と比べてみると、令和2年度は、給料（市税）は増えているものの、親からの仕送り等（国・県支出金、地方交付税）に頼るところが大きくなります。

今後は、給料の更なる増（各種事業の展開による経済の活性化）や使うお金（支出）の減（行財政改革）など、使うお金に占める給料の比率を増やしていくための工夫が必要です。

また、貯金の取崩しを行わず、将来に向けた積立も考えていかななくてはなりません。

給料	66,096円
諸手当等	46,216円
親からの仕送り等	65,974円
貯金の取崩し	3,969円
金融機関からの借入	17,745円

歳出予算 202億3,000万円



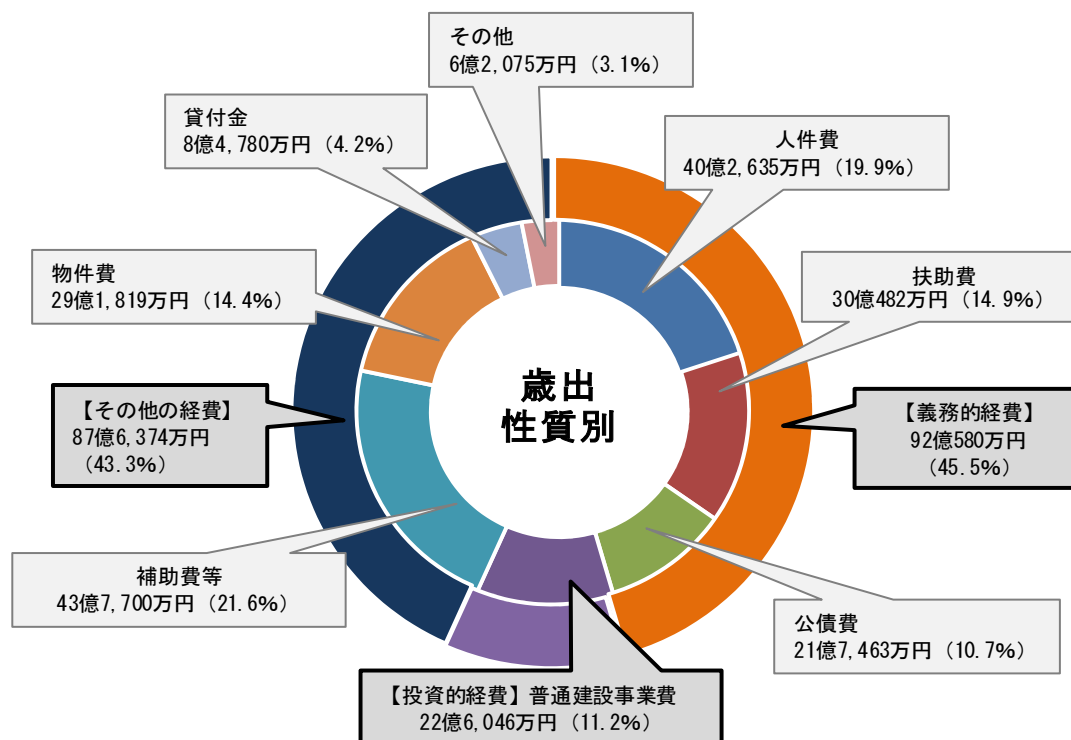
第5次岡谷市総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、事業の選択と集中を進めるなかで、限られた財源（収入）を効率的、効果的に予算を配分しました。

民生費・教育費（未来の担い手育成）、土木費・商工費（地域の元気創造、暮らしの満足度向上）が大きなウェイトを占めています。

総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金	
民生費	障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金	
商工費	工業や商業、観光の振興に使うお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金	
公債費	市債（借金）の返済に使うお金	
その他の	議会費	市議会の運営に使うお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

普通建設事業費は、「投資的経費」と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。

それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費		市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料
公債費		市債の返済に使う経費
扶助費		高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費
普通建設事業費		道路や学校などの建設事業に使う経費
貸付金		預託金など直接現金の貸付けを行うための経費
補助費等		各種団体などへの補助金や負担金
物件費		事務に必要な経費や光熱水費、委託料など
その他の	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると・・・

岡谷市の令和2年度の一般会計予算は、202億3,000万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。



令和2年度の一般会計予算 202億3,000万円を人口（49,413人）で割ると、市民ひとりあたり 約409,400円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して令和2年度の市税68億3,500万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約138,300円の負担をいただいていることになります。



市議会の運営経費  3,900円	市役所などの運営  39,300円 (3,700円)	福祉・子育てに  151,300円 (1,400円)
環境衛生の向上に  35,500円 (1,700円)	雇用の確保・拡大  2,300円	農業などの振興に  7,000円 (200円)
産業振興の充実に  42,700円 (1,700円)	道路などまちづくり  53,200円 (9,300円)	消防・救急体制に  15,900円 (900円)
教育の充実に  36,400円 (4,200円)	借金の返済に  20,900円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済	緊急時の備えとして  1,000円

※（ ）内市債（借金）の返済額

令和2年度予算の主な事業

基本目標

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実等を掲げ、さまざまな施策を積極的に実施します。



産婦健康診査事業



担当課		健康推進課
事業費		347万7千円
財源	補助金	172万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	175万2千円

産後うつ予防等を図るため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成するとともに、産後うつの可能性があるとして診断された産婦については、産後ケアサービスにつなげます。

← 事業名
(新規・拡充事業を中心に紹介します)

← 担当課

← 事業に係る経費

← 事業に係る財源

補助金 … 国や県などからの補助金
借入 … 市債（借金）
使用料等 … 使用者からの利用料等
市 … 市が負担する額

← 事業の概要

妊婦歯科健康診査事業



担当課		健康推進課
事業費		29万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	29万9千円

むし歯や歯周疾患などの早期発見につなげ、早産や低体重児出産のリスクを軽減し、妊婦の健康状態の改善を図るため、妊婦対象の歯科健康診査を行います。

【新規】音楽と運動による健康サポート事業



担当課		健康推進課
事業費		56万1千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	56万1千円

市民の健康づくりに対する意識の高揚を図るとともに、楽しみながら健康づくりに取り組む機会を創出するため、生活機能改善プログラムを搭載した音響機器を導入し、地区保健委員会や各種団体等が行う健康づくり活動などをサポートします。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【拡充】 健康ポイント事業



担当課		健康推進課
財源	事業費	137万8千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	3万6千円
	市	134万2千円

健康寿命の延伸を図るため、市の健康に関する講演会の参加者やがん検診等の受診者を対象に、市内商店街で利用できるオカヤペイのポイントを付与し、市民の健康に対する意識啓発や健診受診率の向上につなげます。

【拡充】 骨髄移植ドナー支援事業



担当課		健康推進課
財源	事業費	40万円
	補助金	19万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	20万5千円

骨髄等の提供者(ドナー)の負担軽減と移植及びドナー登録の促進を図るため、ドナーとドナーが勤務する事業所等に対し、助成金を交付します。

また、骨髄移植等により、定期予防接種の効果が低下または消失した方に対し、再度予防接種を行う場合にその費用の一部を助成します。

【新規】 “未来のげんきっず” 応援事業



担当課		子ども課
財源	事業費	220万4千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	220万4千円

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、出生のお祝いとしてオカヤペイのポイントを贈呈するほか、子育て支援関連講座参加者やこどものくにの来館者へポイントを付与します。

【新規】 子育て支援館「こどものくに」遊具更新事業



担当課		子ども課
財源	歳入の減	100万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	100万円

子育て支援館「こどものくに」にある遊具について、破損や老朽化したものをリニューアルし、子ども達が安全に、安心して楽しく遊べる環境を整備します。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

新西堀保育園・ 発達支援施設整備事業



担当課		子ども課
財源	事業費	3億8,888万7千円
	補助金	
	借入	3億4,760万円
	使用料等	
	市	4,128万7千円

保育環境の整備を図り、保育サービス及び児童発達支援の充実を図るため、保育園整備計画に基づき、発達支援施設を併設した新西堀保育園の令和2年12月の開園に向け、建設工事を行います。

子ども医療費給付事業



担当課		医療保険課
財源	事業費	1億4,178万6千円
	補助金	2,835万7千円
	借入	
	使用料等	
	市	1億1,342万9千円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、中学校3年生までの子どもの医療費について、医療機関等の窓口での受給者負担金(500円)のみとする現物給付方式を継続します。

【新規】 看護専門学校 授業料等減免事業



担当課		看護専門学校
財源	事業費	※40万4千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

国の「高等教育の修学支援新制度」に準じて、一定の要件に該当する学生の入学金及び授業料を減免し、地域医療を支える人材育成と学生の経済的負担の軽減を図ります。

※歳入の減

【新規】 市営住宅子育て世帯支援事業



担当課		都市計画課
財源	事業費	880万円
	補助金	440万円
	借入	
	使用料等	
	市	440万円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、健やかに子どもを育てられる安定した住まいの提供を図るため、子育て世帯、母子世帯、父子世帯、多子世帯を対象に、公営住宅への優先入居を実施するとともに、入居住居のユニットバス改修工事と網戸の設置を行います。

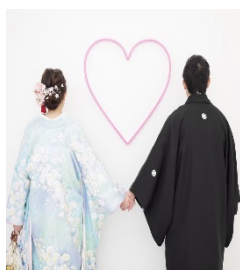


「未来の担い手育成」は、令和2年度の重点施策の1つです。

安心して子どもを産み・育て、働きながら住み続けることができる環境整備を進めるほか、未来に羽ばたく子どもたちの健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【拡充】「おかやでスタート！」 結婚新生活支援事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	180万円
	補助金	60万円
	借入	
	使用料等	
	市	120万円

結婚に伴う経済的不安を解消するため、新婚世帯の住居費及び引越に必要な経費の一部につき、婚姻時の対象年齢を39歳以下、世帯所得要件を420万円未満まで拡充し、支援を行います。

【拡充】生活困窮者自立支援事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	1,057万5千円
	補助金	756万3千円
	借入	
	使用料等	
	市	301万2千円

自立相談支援を核に就労支援、住居確保支援、家計改善支援など、きめ細やかな相談、対応を行い、生活困窮者の自立に向けて幅広く支援します。また、引きこもり支援対策として、啓発等体制整備を行います。

【拡充】認知症総合支援事業



担当課		介護福祉課
財源	事業費	1,364万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	1,364万円
	市	

岡谷市認知症初期集中支援チームによる支援、出張相談などにより、軽度認知障害の早期発見に努め、適切な支援へ繋ぐほか、新たにVRを活用した認知症体験会を開催し、認知症に対する理解を深めることを目指します。

【新規】シルキーバス利用促進事業



担当課		商業観光課
財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

高齢者の移動手段の確保及びシルキーバスの利用促進を図るため、運転免許証自主返納者に対するシルキーバス回数券の交付を拡大するほか、75歳以上の市民及び運転免許証自主返納者を対象とし、おでかけパス(シルバー回数券)を新たに導入します。

福祉施策を中心とした社会保障の充実、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第3次地域福祉計画、第8次高齢者福祉計画、第4次障がい者福祉計画などの推進に向け、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めます。



基本目標

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち



少子高齢化や高度情報化・国際化、ライフスタイルの変化など、社会を取り巻く状況は、予想をはるかに超えるスピードで変化し、市民のみなさまの日常生活に大きな影響を与えています。このような時代の変化に的確に対応し、すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

「やってみよう！おかやキッズラボ」事業

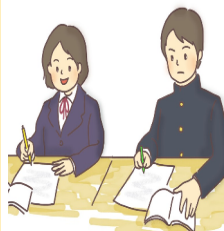


担当課 教育総務課

財源	事業費	18万3千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	18万3千円

学習意欲の維持又は高揚を図り、学力向上へ繋げるため、長期休業中に、湊小、川岸小、長地小およびカルチャーセンターの4箇所で、小学生を対象に教育総務課の主任指導主事、教員OBなどの地域人材を活用し、学習支援を行います。

【拡充】 岡谷子ども未来塾



担当課 教育総務課

財源	事業費	150万円
	補助金	81万6千円
	借入	
	使用料等	
	市	68万4千円

中学2年生を対象に、苦手科目の解消や勉強の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後の学習支援を行うほか、令和2年度は、新たに小学5年生を対象とした学習支援も併せて行います。

【拡充】 外国語授業支援事業



担当課 教育総務課

財源	事業費	2,722万5千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	2,722万5千円

学習指導要領の改訂に伴う、小学校の外国語の教科化等に対応するため、外国人ALTを1名増員し、教科化への円滑な移行に備えるとともに、教員の資質向上を図ります。

【新規】 幼保小接続期連携事業



担当課 教育総務課

財源	事業費	26万6千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	26万6千円

小学校入学時に環境の変化に戸惑い、小学校に適應できない「小1プロブレム」へ対応するため、幼稚園・保育園・小学校の関係者による委員会を立ち上げ、支援方法の検討や研修会を行うほか、入学時における学習支援として、新たな指導教材を導入します。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

子ども総合相談センター事業



担当課

教育総務課

事業費		1,750万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,750万9千円

長期欠席・いじめ・障がい・家庭環境・就学など、子ども一人ひとりの状況に応じた支援を行うため相談員を配置し、学校や地域の関係者等と連携し、相談支援を行います。

【新規】安全で快適な学習環境整備事業(学校施設バリアフリー化)



担当課

教育総務課

事業費		170万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	170万円

児童生徒や学校を利用する地域の人々にとって、安全・安心で円滑に利用できる施設環境を整備するため、岡谷東部中学校管理教室棟へのエレベーター設置に向けた実施設計を行います。

【拡充】

教員働き方改革推進事業



担当課

教育総務課

事業費		321万7千円
財源	補助金	170万6千円
	借入	
	使用料等	
	市	151万1千円

教員の働き方改革を推進し、教員が授業づくりや児童・生徒への指導に専念できる環境を整備するため、部活動指導員について、各校1名増員して設置するほか、留守番電話の設置を引き続き行うとともに、出退勤システムを活用し、教員の勤務実態の把握に努めます。

【拡充】就学援助拡充事業



担当課

教育総務課

事業費		5,057万4千円
財源	補助金	340万1千円
	借入	
	使用料等	
	市	4,717万3千円

経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、新入学学用品費等や学校給食費のほか、新たにキャンプや社会科見学などの校外活動費を対象に加え、就学援助費及び特別支援教育就学奨励費を支給します。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

【新規】

ファーストチョイスブック事業



担当課

図書館

事業費		3万7千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	3万7千円

子どもが自分で初めて本を選び借りる楽しみを創出するため、3歳の子どもの対象にイラスト付き図書館利用カードの贈呈を行います。

【新規】岡谷市リーダーズ倶楽部

発足20周年記念事業



担当課

生涯学習課

事業費		38万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	38万5千円

輝く未来の担い手となる人材の育成に取り組む岡谷市リーダーズ倶楽部が発足20周年を迎えることから、これまでの20年の歴史を振り返り、創造性にあふれる「岡谷のひとづくり」に焦点を当てた特集番組を制作します。

美術考古館 特別企画展開催事業



担当課

美術考古館

事業費		133万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	61万8千円
	市	71万2千円

質の高い芸術・文化作品に触れることができる様々な企画展を開催します。

没後80年を迎える武井直也展のほか、からくりとコラージュの世界展、縄文をモチーフとした絵画や工芸作品の展示を行います。

【新規】スポーツ施設整備事業



担当課

スポーツ振興課

事業費		618万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	618万9千円

公共施設等の計画的な修繕により安全・安心な施設管理を推進するため、市民水泳プール施設の劣化調査を行い、その後の長寿命化に向けた実施設計を行います。

(※うち補正予定分490万円)

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

岡谷市文化会館改修事業



担当課 ブランド推進室

事業費		5,620万円
財源	補助金	
	借入	4,210万円
	使用料等	
	市	1,410万円

利用者の安全確保と文化会館を維持管理するため、経年劣化が見られる大ホール舞台機構の交換工事及び大ホール舞台床の張替え改修工事を行います。

【新規】 蚕糸博物館売店 キャッシュレス化事業

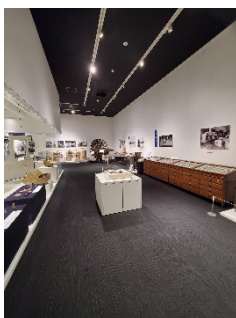


担当課 ブランド推進室

事業費		14万8千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	14万8千円

来館者の利便性向上を図るため、蚕糸博物館の売店において、クレジットカードや電子マネーが利用出来るようキャッシュレス化に向けた環境を整備します。

蚕糸博物館企画展等開催事業



担当課 ブランド推進室

事業費		300万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	300万円

「おかやブランド」の拠点施設として、シルク文化の伝承を行うため、企画展等を開催します。

【企画展】

信州の作家展Part2(染織作家)
友禅作家 千地泰弘の世界
玉糸一起源・伝播・その魅力ー

【収蔵品展】

諏訪のものづくりー蚕糸業から精密業へー

ホストタウンプログラム推進事業



担当課 企画課

事業費		322万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	322万3千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運を醸成し、スポーツの振興や国際交流、多文化共生社会の実現を推進するため、カナダを相手国としたホストタウンプログラムを実施します。

- 大会参加国・地域の関係者との交流
- 日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流
- スポーツの振興等を図る取組み

市民のみなさまが、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、様々な企画展等を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



基本目標

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」に向けて、企業誘致に向けた取組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。

また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤の構築と活力のあるまちづくりを推進します。



【拡充】 展示会出展事業



担当課		工業振興課	
財源	事業費	1,465万5千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等	650万6千円	
	市	814万9千円	

幅広い分野の展示会において市がブースを確保し、市内の個人企業や中小企業の製品を共同展示するほか、市内企業のPRを行い、新たな顧客の確保に努めます。

令和2年度は東京、名古屋、大阪開催の展示会に加え、愛知県岡崎市で開催される展示会へ出展し、新たな販路開拓につなげます。

【新規】 モノづくり集積地 SUWAのヒトづくりプロジェクト



担当課		工業振興課	
財源	事業費	3,200万円	
	補助金	505万7千円	
	借入		
	使用料等	2,188万6千円	
	市	505万7千円	

ものづくり人材の確保を図り、製造業の持続的な発展を維持するため、信州大学・諏訪東京理科大学・NPO諏訪圏ものづくり推進機構等と連携し、製造業が持つ技術力・応用力の向上を目指すとともに、地域全体のブランド価値を高め、経済の好循環の確立を図ります。

【新規】 採用活動応援補助事業



担当課		工業振興課	
財源	事業費	120万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	120万円	

UIターンや移住希望者の市内企業への就職促進を図るため、市内企業が新規学卒者や第二新卒者を対象とした就職支援サイトの活用にあつた経費の一部を助成します。

【拡充】 障がい者等雇用促進事業



担当課		工業振興課	
財源	事業費	54万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	54万円	

障がい者等の就労移行や雇用を促進するため、養護学校の生徒をインターンシップとして受け入れる場合や、就労体験を行う場合の受け入れ企業に対して支援を行うほか、障がい者等を常用雇用する事業主に奨励金を交付します。

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【拡充】

岡谷市中小企業融資制度



担当課

工業振興課

財源	事業費	8億2,470万4千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	8億620万円
	市	1,850万4千円

市内企業の設備投資に対する支援や経営の安定化に向けて、市が金融機関に資金を預託するほか、保証料や利子の一部を助成し市内企業の支援を行います。

令和2年度は「商店近代化資金」及び「小規模企業資金」について、一部条件を拡充して実施します。

【拡充】

商業等振興補助金



担当課

商業観光課

財源	事業費	929万9千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	929万9千円

中小商業者や商業会などが行う新築・移転、既存店舗や空き店舗の改修及び賃借料に係る経費に対し助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

令和2年度は、新規出店者への助成内容を拡充し、商業振興の充実を図ってまいります。

【新規】

空き店舗情報発信強化事業



担当課

商業観光課

財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

空き店舗の活用と新規創業を促進するため、不動産業者、商工会議所と連携を深める中で、空き店舗に関する情報を積極的に発信してまいります。

【新規】

Instagramを活用した商店魅力発信事業



担当課

商業観光課

財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

市内店舗等の知名度向上を図るため、商業観光課にてInstagramのアカウントを取得し、市内店舗の外観や商品・サービス内容のほか、各種魅力を積極的に発信するほか、商業イベント情報などを発信することで、市内外の買物客の誘致を図ります。

令和2年度の重点施策である「地域の元気創造」及び「暮らし満足度向上」において、製造業、商業、サービス業の振興に財源を重点的に配分するとしていきます。地域経済の更なる活性化に向けた取り組みにより、力強い産業の確立を推進します。



人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【新規】 商店街照明施設 LED化促進事業



担当課 商業観光課

事業費		153万6千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	153万6千円

明るく、にぎわいのある商店街を形成するため、市内商店街等が管理する街路灯のLED化の費用に対して助成します。

【新規】 農産物販路拡大支援事業



担当課 農林水産課

事業費		20万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	20万円

農産物のPRと販路拡大を支援するため、市内農業者を対象に大都市圏で開催される物産展等への出展等にかかる経費のほか、販促資材作製等の経費の一部に対して助成します。

【新規】 森林経営管理事業



担当課 農林水産課

事業費		830万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	830万9千円

林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図るため、適切に行われていない経営管理を林業経営者に集積・集約するとともに、林業経営に適さない森林について、市が代行管理を行います。

令和2年度は、6市町村と県による協議会を設置し、モデル地区を選定して共同研究を行います。

【新規】 市営住宅への学生居住事業



担当課 都市計画課

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

市営住宅の空き部屋の活用とコミュニティの活性化を図るため、堂前市営住宅及び加茂A、B市営住宅について、目的外使用により、公立諏訪東京理科大学の学生が入居できるよう整備します。

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【新規】おかの魅力体験事業



担当課

まち・ひと・しごと
創生推進室

財源	事業費	143万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	143万円

岡谷市の関係人口の創出を図るため、移住希望者が岡谷市を訪れる際にかかる交通費及び宿泊費に対する費用の一部を助成するとともに、本市の「暮らしやすさ」を実感してもらうため、市内で最大2か月の生活体験ができる助成制度を創設します。

【新規】Instagram フォトコンテスト事業



担当課

まち・ひと・しごと
創生推進室

財源	事業費	29万5千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	29万5千円

岡谷市のシティプロモーションと知名度向上を図るため、若者から見た新鮮かつ斬新な岡谷市の魅力を再発掘する、Instagramフォトコンテストを開催します。

【新規】 おかのスポーツツーリズム事業



担当課

まち・ひと・しごと
創生推進室

財源	事業費	121万5千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	20万円
	市	101万5千円

岡谷市の交流・関係人口の創出とその後の定住・移住へつなげるため、地域の観光及び人的資源を活用したスポーツツーリズムによる魅力体験ツアーを開催します。

令和2年度は、自転車冒険家の小口良平さんと行く諏訪湖ツーリズム、プロゴルファーの青山加織さん指導によるゴルフ体験ツアーを計画しています。

【新規】 若者おかの暮らし応援事業



担当課

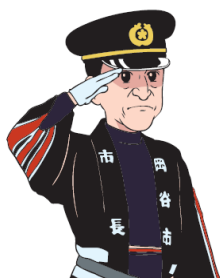
まち・ひと・しごと
創生推進室

財源	事業費	270万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	270万円

若者の本市への定住促進を図るため、岡谷市に定住する意思のある学生及び勤労単身者に対して、民間賃貸住宅の賃料の一部について助成します。

基本目標

安全・安心で、自然環境と共生するまち



近年、国内外において様々な災害や環境に関わる問題が発生しており、市民の命や暮らしを守る取組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災・減災対策を進めるとともに、安全・安心で自然環境と共生するまちづくりを進めます。

学校跡地保全対策事業



担当課		土木課
財源	事業費	1億1,340万円
	補助金	
	借入	1億200万円
	使用料等	
	市	1,140万円

旧岡谷小学校周辺地域の安全・安心を確保するため、令和2年度中の完成に向けた敷地斜面の安全対策工事を実施します。

【新規】道路照明灯LED化事業

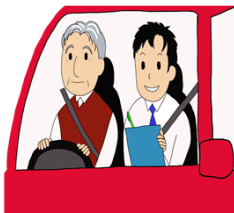


担当課		土木課
財源	事業費	390万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	390万円

夜間における安全・安心を確保するとともに、環境負荷の軽減を図るため、市が管理する道路照明灯や橋梁に設置されている照明灯など、約500基を対象として、リース契約にてLED化を実施します。

【新規】高齢者安全運転健康診断事業

岡谷市高齢者安全運転健康診断事業



担当課		市民生活課
財源	事業費	12万6千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	12万6千円

高齢ドライバーの安全運転に対する意識の向上と交通事故の防止を図るため、岡谷自動車学校・岡谷警察署等との共催により、運転技術を客観的に判断できる運転技術チェックを行います。

【拡充】防犯灯LED化促進事業



担当課		市民生活課
財源	事業費	80万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	80万円

夜間における安全・安心を確保するとともに、環境負荷の軽減を図るため、各区が行う蛍光灯型防犯灯のLED化に対して助成します。

安全・安心で、自然環境と共生するまち

【新規】

地球温暖化防止啓発事業



担当課		環境課
財源	事業費	19万2千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	19万2千円

二酸化炭素排出量の削減、再生可能エネルギーの利用促進に向けた意識を醸成するため、セミナーを開催するほか、緑のカーテンコンテスト、地球温暖化防止啓発川柳コンテストを行います。

【拡充】

諏訪湖ヒシ除去体験事業



担当課		環境課
財源	事業費	23万6千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	23万6千円

諏訪湖浄化と諏訪湖のイメージアップを図るため、諏訪湖漁業協同組合などと連携しヒシ除去作業を行うほか、環境教育の一環として、小学生を対象としたヒシ除去体験を行います。

【新規】 消防団車両整備事業



担当課		消防課
財源	事業費	4,500万円
	補助金	
	借入	4,500万円
	使用料等	
	市	

市民の安全・安心を守るため、消防団車両を計画的に更新し、地域防災力の強化を図ります。

令和2年度は、第4分団、第11分団の消防車両の更新を行う予定です。

【新規】 宅地耐震化事業



担当課		都市計画課
財源	事業費	320万円
	補助金	160万円
	借入	
	使用料等	
	市	160万円

大規模盛土の滑動崩落による宅地地盤の被害を未然に防止するため、国、県により選定された大規模盛土造成地の現地踏査、造成年代の調査などを行います。

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



基本目標

快適な生活を支え、住み続けたいまち

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤や住環境の整備を進めるとともに、快適で住み続けたいまちづくりを推進します。



諏訪湖周 サイクリングロード整備事業



担当課 都市計画課

事業費		1億2,560万円
財源	補助金	6,900万円
	借入	5,080万円
	使用料等	
	市	580万円

「安全・快適」、「健康・スポーツ」、「観光」、「環境」を整備の基本方針として、諏訪地域に住み、働き、集うすべての人々が、身近な交通手段として自転車を安全で快適に利用できる環境整備を行います。

令和2年度は、下諏訪町境から諏訪湖ハイツ前までの整備工事及び市民総合体育館南側区間の測量・設計業務を行います。

地域幹線道路整備事業



担当課 都市計画課

事業費		750万円
財源	補助金	
	借入	670万円
	使用料等	
	市	80万円

県が行う県道下諏訪辰野線(岡谷川岸線)の整備と、県道岡谷停車場線の無電柱化にかかる経費の一部を負担します。

◎令和2年度計画区間

【岡谷川岸線】

川岸小学校～観堂橋(920m)

【岡谷停車場線】

岡谷駅前(190m)

(仮称) 諏訪湖スマートIC整備事業



担当課 都市計画課

事業費		1,315万円
財源	補助金	655万円
	借入	580万円
	使用料等	
	市	80万円

岡谷・諏訪IC周辺の交通量減少と観光拠点へのアクセス強化を図るため、諏訪湖SAのスマートICの整備に向け、アプローチ道路にかかる用地買収を行います。

市営住宅大規模修繕等事業



担当課 都市計画課

事業費		9,370万円
財源	補助金	65万円
	借入	
	使用料等	
	市	9,305万円

市営住宅ストックの維持保全と長寿命化を図るため、岡谷市市営住宅長寿命化計画に基づき改修工事を実施します。

令和2年度は加茂A市営住宅の外壁・屋上防水改修等を行います。

快適な生活を支え、住み続けたいまち

【新規】都市公園施設更新事業

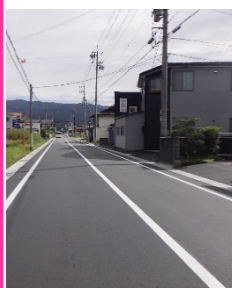


担当課 土木課

財源	事業費	1,278万2千円
	補助金	639万1千円
	借入	
	使用料等	
	市	639万1千円

子どもから高齢者まで、誰もが安全で安心して利用できる公園整備を進めるため、計画的な整備の実施に向けた公園施設長寿命化計画を策定します。

道水路維持補修事業



担当課 土木課

財源	事業費	5億2,240万円
	補助金	1億5,195万円
	借入	3億1,670万円
	使用料等	
	市	5,375万円

道路の計画的かつ予防的な舗装修繕に取り組むとともに、側溝や擁壁等の構造物に対する維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。

道水路新設改良事業



担当課 土木課

財源	事業費	1億6,660万円
	補助金	3,437万円
	借入	1億1,890万円
	使用料等	
	市	1,333万円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改築、交通安全対策などを実施し、安全で快適な道路環境を構築します。

橋梁維持補修事業



担当課 土木課

財源	事業費	3,450万円
	補助金	1,897万円
	借入	1,390万円
	使用料等	
	市	163万円

橋梁の長寿命化により安全性の確保と将来的な維持管理コストの削減を図るため、第二天竜川人道橋の修繕設計を行うとともに、鳴沢橋、滝ノ沢第三橋、旧道東堀橋の修繕工事を実施します。

“生活道路の整備”を含む「暮らし満足度向上」は、令和2年度の重点施策の1つです。

市民の皆さまにとって身近な生活道路の整備に重点的に取り組むとともに、市民誰もが安全で安心して、快適に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。



基本目標

みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

第5次総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、各種施策を積極果敢に展開し、将来を見据えた確かなまちづくりを推進していきます。



公共施設等総合管理計画 推進事業



担当課 行政管理課

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の計画的な維持管理、修繕、更新等を実施するため、個別施設計画を策定します。

ふるさと寄附金 寄附促進事業



担当課 企画課

事業費		4,400万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	4,400万円

ふるさと寄附金のさらなる促進と地域産業の活性化を図るため、岡谷のものづくり製品やシルク製品などの特産品のほか、岡谷市ならではの体験など、本市のPRにつながる返礼品やサービスを寄附者に贈呈します。

【新規】マイナンバーカード 普及サポート事業

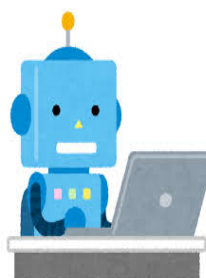


担当課 市民生活課

事業費		1,023万1千円
財源	補助金	1,023万1千円
	借入	
	使用料等	
	市	

マイナンバーカードの交付及びマイキーIDの設定希望者の増が見込まれることから、新たに会計年度任用職員を2名増員し、交付事務等の体制強化を図ります。

【新規】会議録等作成支援 システム導入事業



担当課 行政管理課
秘書広報課

事業費		127万7千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	127万7千円

会議録等作成における職員の業務負担を軽減することにより、業務の効率化を図るため、AIによる会議録等作成支援システムを導入します。

「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。

岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.10km²です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.47km²)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

※面積は国土交通省国土地理院が公表する前年度10月1日現在における当該市町村の面積を基にしております。

Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

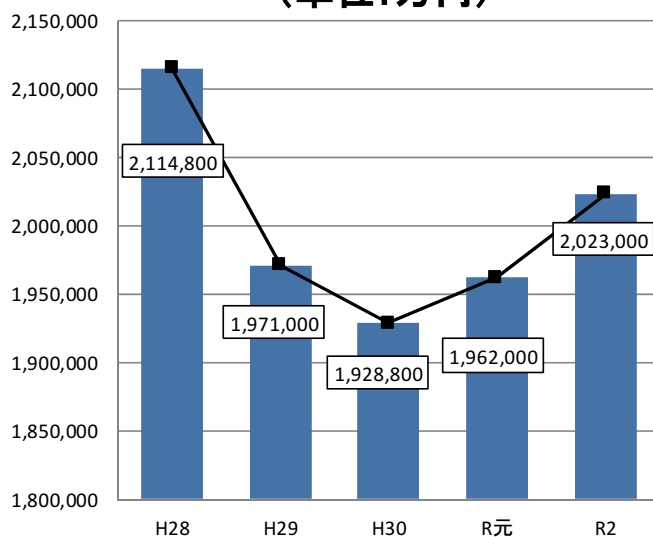
A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。

<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)

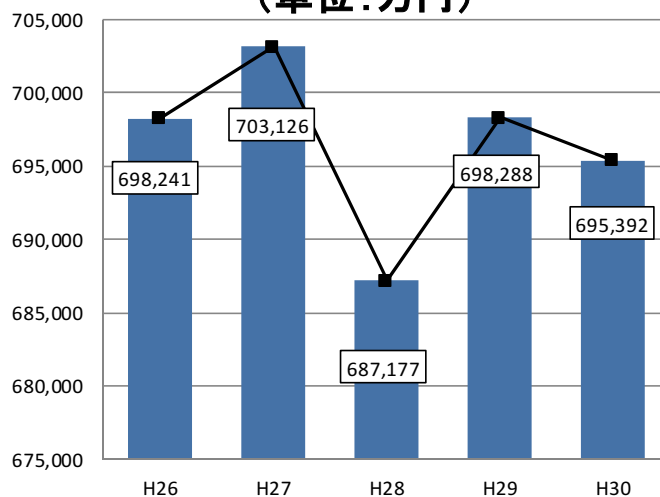


一般会計当初予算額の推移(5年間)
(単位:万円)



令和2年度の一般会計当初予算は202億3,000万円で、令和元年度予算に比べて6億1,000万円の増となりました。第5次岡谷市総合計画の2年目として、「未来の担い手育成」、「地域の元気創造」、「暮らしの満足度向上」の3つの重点施策を積極的に推進してまいります。

市税決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)

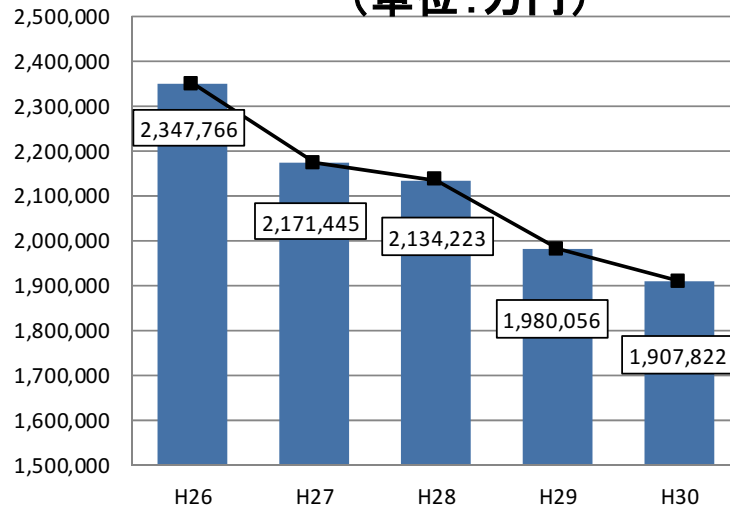


市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。

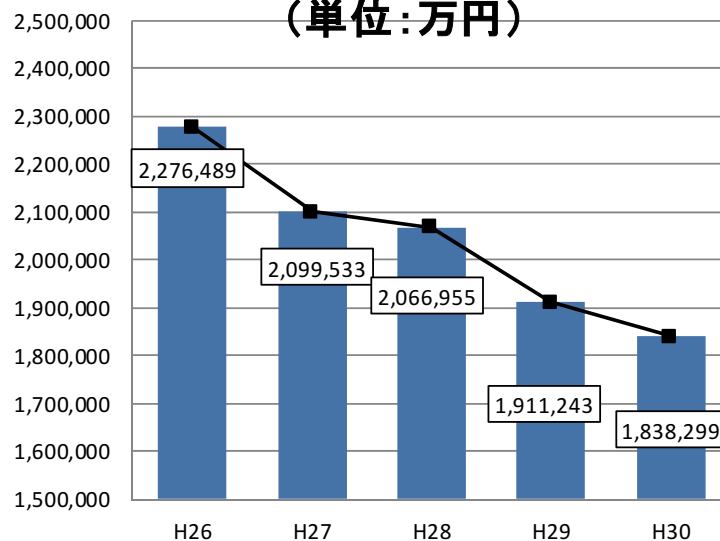
平成30年度は、回復基調が続く景気情勢を背景に、個人市民税が増となった一方で、税制改正等に伴う法人市民税の減や、評価替えによる固定資産税の減などにより、市税収入全体では前年度決算額に比べて約2,900万円の減となりました。

参考資料

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



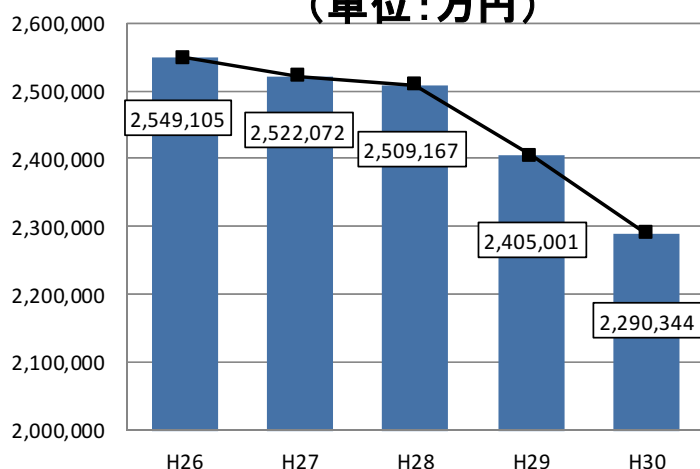
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

平成30年度は、厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、翌年度への繰り越しを除く実質収支では6億5,862万円の黒字決算となりました。

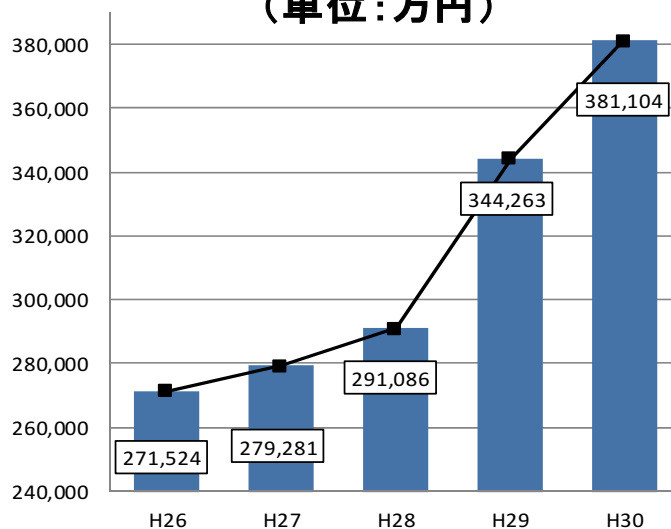
市債残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)



市の借金である市債の残高の推移です。

平成26年度は、岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより市債残高は増加していますが、いずれも財政健全化や有利な財政措置を受けるための特例的な借入による影響です。今後は、将来世代に対し過度な負担となることがないように、これまで実施してきましたキャップ制による市債残高の抑制を原則とし、市債の適正な発行と管理に努めていきます。

基金残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)

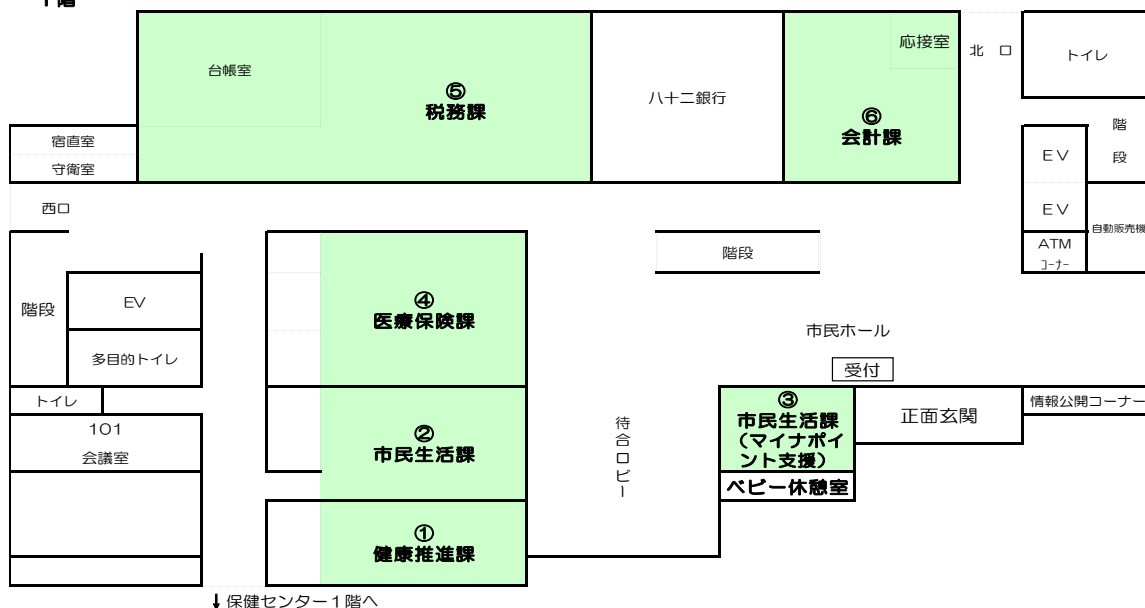


市の貯金である基金の残高の推移です。

近年は、大型事業の実施のほか、景気の低迷などの影響に対応するため、必要な時期に必要な額の取崩しを行った結果、残高が減少していましたが、平成27年度以降は、ふるさと納税による寄附金の増などにより増加傾向となっています。今後も基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを計画的に行っていきます。

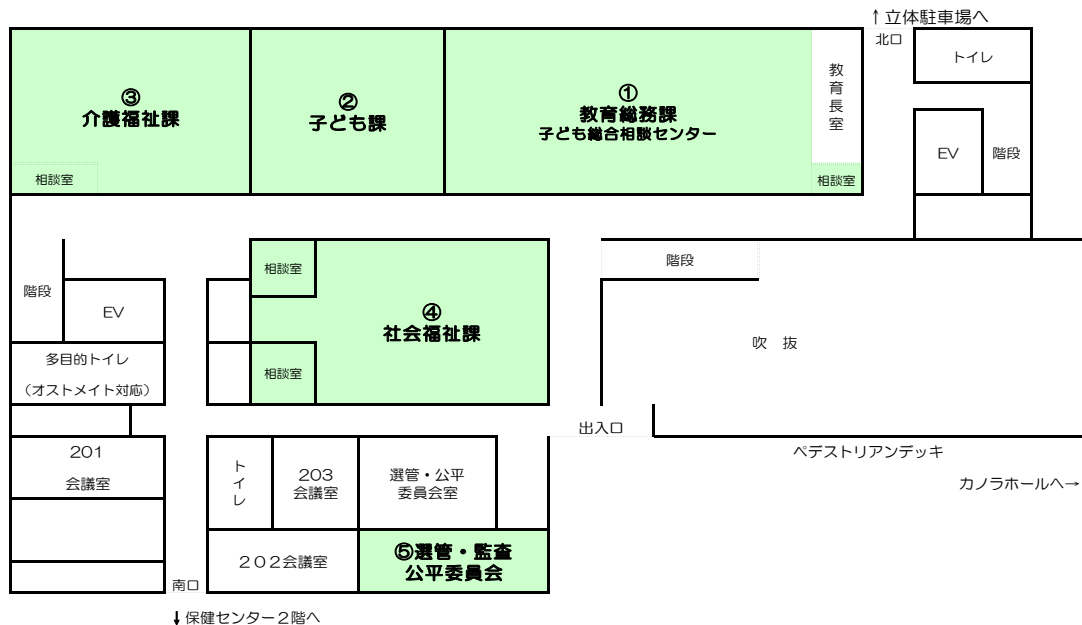
組織・窓口のご案内

1 階



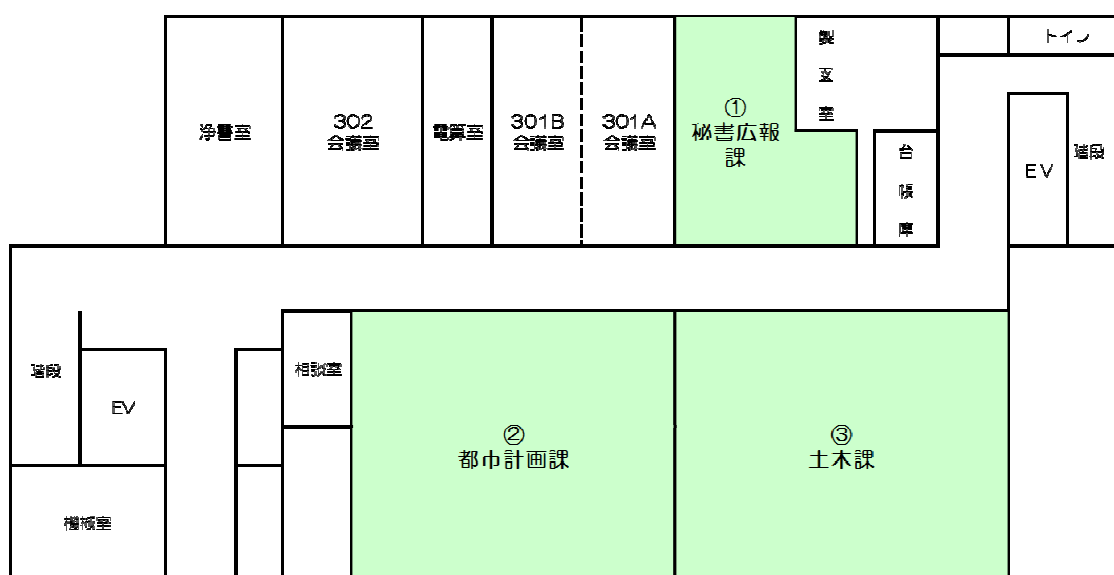
- | | |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 各種検診・予防接種、健康教育・健康相談、保健指導ほか |
| ②市民生活課 | 戸籍・住民・印鑑の登録・公証、国民年金、安全衛生、内山霊園ほか |
| ③ | マイナポイント支援 特別対応窓口 |
| ④医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給 |
| ⑤税務課 | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか |
| ⑥会計課 | 公金の出納・管理、決算の調整ほか |

2 階



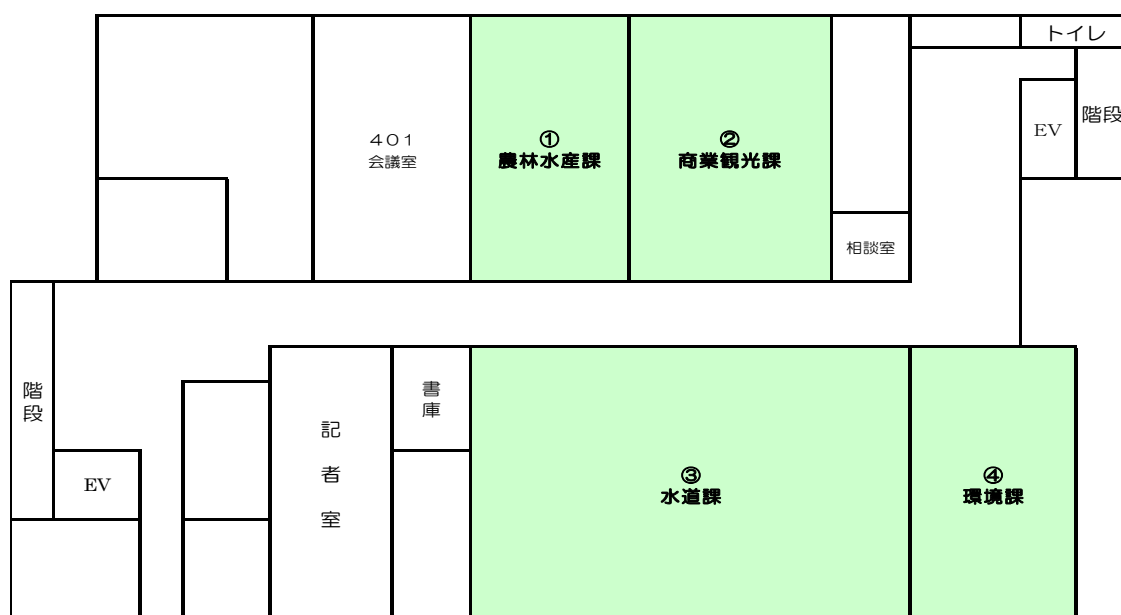
- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| ①教育総務課 | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか |
| ②子ども課 | 児童手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか |
| ③介護福祉課 | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか |
| ④社会福祉課 | 社会福祉対策、障がい福祉、生活保護、児童扶養手当、諏訪湖ハイツほか |
| ⑤選管・監査・公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか |

3 階



- | | |
|---|---|
| <p>①秘書広報課</p> <p>②都市計画課</p> <p>③土木課</p> | <p>広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか</p> <p>都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか</p> <p>道路、水路等の管理や、新設・改良・維持補修工事、その他除雪業務ほか</p> |
|---|---|

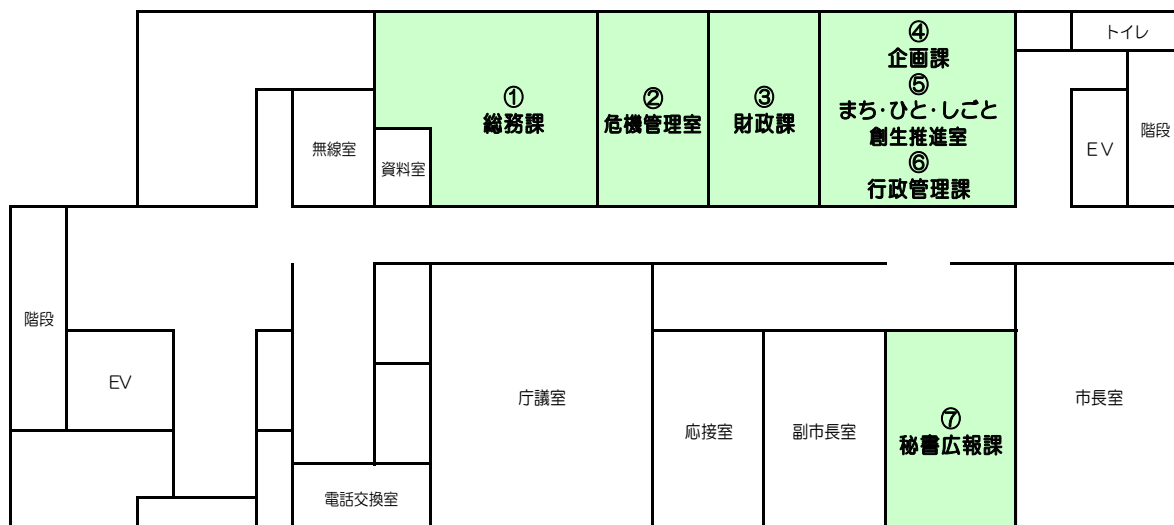
4 階



- | | |
|---|---|
| <p>①農林水産課</p> <p>②商業観光課</p> <p>③水道課</p> <p>④環境課</p> | <p>農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか</p> <p>商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか</p> <p>水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか</p> <p>一般廃棄物の収集及び減量、資源化、公害、自然保護ほか</p> |
|---|---|

組織・窓口のご案内

5 階



- ①総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ②危機管理室 防災・減災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④企画課 総合計画の企画・立案、主要施策の企画・調整、広域行政、行政改革、男女共同参画など
- ⑤まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の推進・進行管理ほか
- ⑥行政管理課 行政改革、公共施設の総合調整ほか
- ⑦秘書広報課 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

その他の出先機関

支所	●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていますのでお気軽にお越しください。 営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）
消防課 （諏訪広域消防 岡谷消防署内）	●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。 ●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課（22-4119）まで。
岡谷駅前出張所	●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。 お気軽にお越しください。 ・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時 ・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
工業振興課	●「産業政策担当」は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、「工業支援担当」は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、「雇用対策担当」は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。 ●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。 開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分 休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
スポーツ振興課	●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。 ●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター
市立岡谷図書館	●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。 開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、年末年始（12月28日から1月3日まで）、蔵書整理期間

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。
公共施設予約システム … <https://www.pf489.com/okaya/Web/>



その他の出先機関	
ブランド推進室 岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや)	●ブランド推進室は、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進するとともに、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRにも積極的に取り組んでいます。 ●岡谷蚕糸博物館は、館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場の(factory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることのできる世界的にも類まれな博物館です。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。 【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
岡谷美術考古館	●美術考古館は、郷土に根ざす美術考古館として平成25年11月童画館通りに移転オープンし、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示し、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。 【開館時間】 午前10時～午後7時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
公民館	●地域住民の皆さんが「集い」、「学ぶ」ための各種講座や学級を企画実施するとともに、地域の皆さんが主体的に学ぶ様々な学習グループの活動の場として湊、川岸、長地地区に公民館を設置しています。 【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時 【休館日】 国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
生涯学習活動センター	●カルチャーセンター（生涯学習課） 【対象者】 多くの人が集い、ふれあい、学びあうための場として、あらかじめ登録していただいた様々な団体にお貸ししています。また、時宜に応じたテーマで、学級、講座を企画実施しています。 【料金】 お貸しする部屋の大きさなどで異なります。 【開館時間】 午前9時～午後9時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで） ●こどものくに（子ども課） 【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。 【料金】 年1回 利用者登録時に200円。（登録後は無料） 【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
看護専門学校	●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。 【授業時間】 午前9時～午後4時25分（月～金）/臨地実習 【修業年限】 全日制2年、【定員】 1学年30名 【受験資格】 准看護師の免許を受けた者で、 ①中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者 ②高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者

組織・窓口のご案内

岡谷市関係施設一覧表

【令和2年4月1日現在】

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
岡谷市保健センター			今井保育園	22-2935	長地6189-1
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
看護専門学校	23-5030	2413-1	若草保育園(休園)	22-4038	加茂町3-8-28
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	西堀保育園	22-7670	長地御所2-3-1
内山霊園	22-2272	4769-205	神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
勤労会館			つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
塩嶺閣	22-3724	1723-79	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
岡谷蚕糸博物館 (ブランド推進室)	23-3489	郷田1-4-8	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
			岡谷田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
生涯学習活動センター		中央町1-11-1	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
カルチャーセンター	24-8404		川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
こどものくに	24-8403		長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
市立岡谷図書館	22-2031	本町4-1-39	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
岡谷美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
カノラホール	24-1300	幸町8-1	市民総合体育館・水泳プール・庭球場		
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	(スポーツ振興課)	22-8800	南宮3-2-1
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	市営岡谷球場		神明町1-1-1
テクノプラザおかや (工業振興課)	21-7000	本町1-1-1	鳥居平やまびこ公園	22-6313	内山4769-14
			やまびこ国際スケートセンター	24-5210	
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
諏訪湖ハイツ	24-2290	長地権現町4-11-50	駅前広場自転車駐車場		本町1-3
まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55	諏訪湖周クリーンセンター	78-1590	内山4769-14
湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520			



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電 話 0266-23-4811

F A X 0266-24-0689

E-mail zaisei@city.okaya.lg.jp